



インスピレーションになろう
2018-2019
国際ロータリーのテーマ

高萩ロータリークラブ

TAKAHAGI
ROTARY CLUB
WEEKLY
国際ロータリー第2820地区
1970年10月30日設

発行
2018.9.5
第49巻
第8号
通巻
2290号

ロータリー月間 今月:基本的教育と識字率向上月間 来月:経済と地域社会の発展月間

ロータリークラブは、世界でポリオを撲滅する活動に取り組んでいます

8月29日の例会より

『イニシエーションスピーチ (新会員)』

<菊池 一 (はじめ) 会員>



本日は、イニシエーションスピーチということで、私個人のことを中心にお話したいと思います

私は、昭和38年4月3日生まれの、現在55歳です。

子供のころから思っていたのですが、年度のはじめのせいか、4月3日生まれの方は少ないように思います。ただし、私の大ファンである読売ジャイアンツには、なぜか4月3日生まれが多く、高橋監督をはじめ、上原投手、澤村投手が、4月3日生まれです。特に、高橋監督とは、干支も一緒(うさぎ年)、大学も学部も一緒ですので、ここまで一緒なのは全国でもそう多くないと思います。

現在は、ご覧のとおり縦・横とも大きいのですが、生まれた直後は未熟児で、医者もあきらめたとのこと。原因は、母親は母乳を与えていたが、実際は飲んでいなかったからだそうです。後に粉ミルクを与えるとゴクゴクと飲んだそうです。

銀行に入った時は、身長185cm・体重66kgと痩せておりました。周りからは「太りな」と言われていたのです。現在の体重は差し控えさせていただきますが、ピーク時はそれから30kg位太っていました。体重は一時期より減りましたが、今年8月の人間ドックで「メタボ」の診断を受けてしまいました。今年、肝機能やコレステロールは正常でしたが、血圧が少し高く引っかかかってしまいました。人間ドックの1週間前からアルコールは一切飲まず、野菜ばかりの食事、水分を多く取り血液を薄め、体重も1年前から2kg落として臨み、絶対に「メタボ」にならない自信はあったのですが、まさか血圧で引っかかるとは思ってもみませんでした。人間ドックの前だけ努力してもダメだということが、身に染みてわかりました。普段から食生活に気を付け、来年は「メタボ」脱却できるように、摂生したいと思っております。

私の名前は「一」、漢数字の「一」です。弟は「二郎」(にろう)と言います。「一」は私が生まれたとき、柔道の三船十段という方が那珂湊を訪れており、その方に命名していただいたそうです。弟の「二郎」は、両親の仲人の方の名前からとったそうです。小学校のころは、「漢字が書けないから簡単な名前をつけたのだろう」とよくいじめられました。社会人になってからも、なにかの申込書とかに名前を記入した際に「名前を省略しないでください」とよく言われました。

自宅はひたちなか市・旧那珂湊です。妻と娘、両親と二世帯で暮らしています。実家は元々漁業を営んでいましたが、40年以上前に止めました。

月 日	プログラム	担 当	8月29日 出席報告		
			会員数	出席者	欠席者
9月 5日	会員増強フォーラム	会員増強委員会			
9月12日	クラブ協議会(英語スピーチC.)	プログラム/青少年奉仕委員会	28	14	11
9月19日	会員卓話	プログラム委員会	出席率: 56.00%		
9月26日	観月例会(夜の例会)	親睦活動・家族委員会	前々週訂正: 85.19%		

事務所: 〒318-0033 高萩市本町2-65
常陽銀行高萩支店内 TEL/FAX: 0293-24-0505
■URL <http://takahagirotaryclub.web.fc2.com/>
■E-Mail: takahagi-rotaryclub@h7.dion.ne.jp

会 長: 福田 文乃
幹 事: 大河原 浩
例 会: 毎週水曜日 12:30~13:30
公共イメージ委員: 田所和雄 石平光 上田良三 小森勇一
大高司郎 石君平 花園文熙 棚谷 稔 鈴木直登

四つのテスト

言行はこれに
照らしてから

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

現在、銀行の近くのマンションに単身赴任しております。単身赴任は、8年3か月続いております。現在は銀行のルールも緩やかになり、那珂湊の自宅からもギリギリ通えないことはありませんが、何かあった時のために近くに住むことにしました。

自宅の話に戻りますが、3.11（結婚記念日）の震災で津波の被害に遭いました。床上浸水15cmの被害です。家の中に、海水と砂が入ってきました。駐車場のアスファルトはめくれ上がり、ブロック塀は倒壊、エアコンの室外機や給湯器も全部だめになりました。また、自家用車が2台使用不能となりました。痛い出費とはなりましたが、2台買い換えました。自宅は、液状化の影響もあり、今でも傾いておりますが、生活に支障は無く、そのまま暮らしております。傾きを直すのには、家をジャッキアップした大掛かりな工事が必要であり、当面はこのままでいようと思っております。

自宅の住所はひたちなか市海門町。たしか何年前に発表になった地価で、下落率日本一であった海門町です。12%~13%の下落率だったと思います。場所は那珂川の河口に位置し、大洗にあるアクアワールドや鷗松亭の対岸にあたります。自宅からは海や川が眺望でき、ヨットや船の往来も見えます。津波の被害には遭いましたが、非常に良いところですので、お近くにいらっしゃった際には、お立ち寄りください。

ここで、旧那珂湊地区について少しお話ししたいと思います。江戸時代は菱垣廻船で賑わっていた那珂湊は、漁業の衰退とともに、一時期は非常に寂しい地域となっていました。

常磐線も最初は勝田では無く那珂湊を通る計画でしたが、地元の猛反対にあい、勝田経由となり、勝田は発展して行ったのに比べ、那珂湊は衰退への道へと歩んで行きました。「茨城交通湊線」が勝田と阿字ヶ浦を結び、夏には、東京から「急行あじがうら号」が駅のホームを大きく越えた長さで運行され、私の高校時代の朝のラッシュ時には4両編成で運行されていました。ところが、ほとんどが1両編成となり、利用客もますます減少いたしました。

このような廃線の危機を迎え、ひたちなか市をはじめ地元の熱い支援のもとで、第3セクターの「ひたちなか海浜鉄道」として生まれ変わり、昨年度は見事黒字転換を果たしました。観光についても、現在は「おさかな市場」・「ひたち海浜公園」（ネモフィラ、コキア、ロックン等）の賑わいに加え、「ガルパン」で大成功した大洗町とうまくコラボして、賑

わいを取り戻しつつあります。そして「ひたちなか海浜鉄道」も、「ひたち海浜公園」まで、延伸する計画も持ち上がっています。

次に、私の経歴についてお話ししたいと思います。昭和62年(1987年)に銀座支店に入行しました。当時は非常に良い時代でした。お金は無いので銀座では飲めませんでしたが、新橋や恵比寿で飲んでおり、ブクブク太ってしまいました。平成2年12月の異動で郡山支店に転勤になりました。12月25日付の異動で、引越が12月30日、赴任が1月4日と非常にハードな転勤でした。平成5年1月に人事部に異動となり、9年半人事部で人材育成や採用等を担当いたしました。平成14年7月に研究学園都市支店、平成17年1月に菅谷支店を経て、平成19年12月にひたちなか支店に転勤となりました。ひたちなか支店では、副支店長としての立場でしたが、勝田ロータリークラブに在籍しておりました。平成22年4月に石岡東支店に転勤となり、石岡87ロータリークラブ、そして、平成24年6月の異動で、見和支店に転勤となり、水戸さくらロータリークラブでお世話になりました。平成26年6月の人事異動で営業統括部（つくば）、29年6月に異動した高萩支店が10か店目となります。10か店は同期に中では少ないほうで、人事部に10年近く在籍していたためです。

最後に、趣味のお話をしたいと思います。釣り、クロダイ釣りが私の趣味です。これがなかなか釣れません。自宅が海のそばでしたので、小さい頃から釣りをやっておりました。クロダイ釣りを本格的に始めたのはここ10年ほど前です。今年は、忙しくてできていませんが、気分転換にもなるので、家内に怒られない程度に、再開しようと思っております。

とりとめのないお話となってしまいましたが、私の卓話は以上です。ありがとうございました。

<櫻井 高志会員>



昭和35年生まれの現在57歳です。水戸生まれの水戸育ち、明治大学卒、昭和58年に東京の都銀に

就職が内定していましたが、突然父が倒れ、茨城に戻らなくてはならなくなり、地元での就職を余儀なくされました。同年 10 月になっては、ほとんどの企業が内定を完了し、面接すら行ってくれませんでした。そんなおり、某銀行で 1 名の空きが出たの情報を得て、面接に臨んだところ運よく内定を頂きました。それが茨城相互銀行でした。父の病気のこともすべて了解してくれ、しばらくの間、家から近い店舗での勤務を認めてくれました。実にありがたかったですね。捨てる神もあれば拾う神もありといった心境でした。

平成 6 年、転勤で高萩支店に赴任しました。そこから高萩との運命的な出会いの始まりです。水戸と高萩の電車通勤、朝 7 時台の電車に乗り夜は最終で帰る毎日でした。でもその高萩での経験がいろいろな人との出会いとなり、今の私の財産になっています。

私の第二の人生の転機は、平成 12 年に介護保険法が成立した時です。高萩で、思いを同じ人と共に、自分で介護事業を始めるに至った次第です。後から思えば、自分でもその勇気がどこから出たのだろうかと思う次第です。最初はグループホームから手掛け小規模多機能ホームを作り、利用者 50 人規模の介護施設にしました。そこに父を入れ、亡くなるまで面倒を見ました。父も喜んでいたと思います。その事業を立ち上げるに至って、温泉病院の横倉先生にいろいろな協力をしていただき大変感謝しています。改めて御礼申し上げます。

その後、24 時間 365 日の介護は、私にとって本当にきついものでした。従業員、利用者の確保という経営的な仕事から、人がいない時は介護の仕事までやりました。そんな生活に体が悲鳴を上げダウンしてしまい入院。際限のない介護より、1 日完結型のデイサービスの方が体調を崩さないと思い、場所を提供してくれる人と共に、介護予防に徹したデイサービスを山の湯で立ち上げました。旅館でのデイサービスはその当時初めてだったこともあり、美味しい料理と温泉というキャッチコピーで 1 年もたたずに大盛況になりました。軌道に乗ると人間は欲深になります。利益を追求するあまり、自分の理想とする介護ができなくなることに不安を感じ、今の安良川でデイサービスを開始した次第です。

高萩ロータリークラブに入会してはや 5 か月が過ぎ去ろうとしています。その間、できる限り例会に参加するように努め、ロータリーの理念や活動方針を教えてくださいなと思っていました。しかし、週 1 回の例会だけではそれも難しいですね。私は、水曜日は水戸に利用者の送迎がありますので、夜の例会には参加できません。今後も参加は難しいと思います。

私は高萩とかかわりを持って約 25 年になります。

平成 6 年当時は高萩の街も活気を呈し、お祭りや海岸清掃などのボランティア作業を行ったことを思い出します。その頃はイトーヨーカ堂もあり、駅前も賑わいがあり人通りもたくさんあった記憶があります。通勤時間帯の電車はいつも満員で、座ることすらできませんでした。

その後、日本加工製紙の倒産があり、関連会社の倒産や撤退で、人口も減る一方です。今では、駅周辺も閑散として空きテナントと駐車場ばかり目立ち、新しいお店の出店はワタミ系の居酒屋のみ。今後、高萩の街はどのようになってしまうのか、危惧しています。郊外に目をやれば、目立つのは太陽光の発電所ばかりです。これで高萩の人口が増えることはありません。増えるのは高齢社会人口ばかりで、若い人がいなくては高萩の街がいつかは無くなってしまふような気がして仕方ありません。

地方創生で、Uターンする若者に対し、かなりの額の助成金が出るのが決定しました。これを利用しない手はありません。高萩ロータリークラブを通じて、行政に何かを提言できないものでしょうか。

<福田文乃会長挨拶>



8 月 26 日日曜日、大河原幹事と、第 1 回会長・幹事会に出席して来ました。RI 会長のメッセージをコピーして参りました。文章の 17 行目を見てください。残念な〜〜〜享受していません。とあります。私は、まだまだロータリーを熟知しておりません。RI 会長のクラブでもそうなのだと、安心し、少しほっとしました。

更に 22 行目を見てください。ロータリーでの〜〜公共イメージにもっと重点を置き会員基盤を築き、(会員増強・維持) でしょう。ロータリー年度や任期を超えた活動〜〜(戦略計画)なのだと、一年、二年、三年、と、着々とそして前向な変化を生み出しましょう。とあります。

後は、読んでくださいませ。今日、戦略計画が出来上がりました。クラブの長所、短所、を見つめて活動していきましょう。戦略計画委員会の皆様はクラブアンケートを基に一生懸命に考えてクラブのために作り上げました。クラブの皆様、みんなで前向きに活動していきましょう。

最後に高橋ガバナーから RLI (ロータリー・リー

ダーシップ研究会)の説明がありました。皆様のお手元にお配りしてあります、見てください。

そして懇親会でガバナーから「協力してくれてありがとうございます。大高司郎会員を推薦してくれてありがとうございます。他の会員さんにもよろしくお伝えください。」と言われて来ました。懇親会では、フルコース、そして、美味しいシャンパンを頂いて参りました。

<大河原 浩幹事報告>

- ① 地区国際奉仕委員長より、この指とまれプロジェクト賛同クラブ募集のおしらせ。
- ② 米山記念奨学会 総括委員長より、日本文化研修会(日帰り)の案内。
- ③ 高萩市交通安全対策協議会より、秋の全国交通安全運動における街頭活動の依頼。
- ④ 深谷ロータリークラブの田島会員よりメール、フェイスブックのフォローのお願い。
- ⑤ 9月分のR I為替レート1ドル112円。
- ⑥ 西日本豪雨被害義捐金の協力依頼、会員1名につき1000円(理事会で承認)
- ⑦ 高萩のぞみ大学、健康講座への参加について。多賀医師会の会長として横倉先生が講演。9月13日(水)の13:30~。
- ⑧ 英語スピーチコンテストのチラシが完成。
- ⑨ 8月26日(日)水戸プラザホテル、2820地区第一回会長幹事会。R I第2820地区が、茨城国体のオフィシャルサポーターに・国体の『のぼり』が各クラブに2枚・国体の『クリアファイル』が会員数×5枚配布

<大高司郎戦略計画実行委員>



高萩ロータリークラブ戦略計画を策定しました。第Ⅲ期戦略計画は、2018-19年度~2020-21年度までの3か年計画となっています。

【メイクアップ】

- 8/26 第一回会長・幹事会
福田文乃
- 8/26 第一回会長・幹事会
大河原 浩

【ニコニコBOX】

菊池一さん：卓話よろしくお願ひします。

沼田操さん：菊池さん櫻井さん卓話よろしくお願ひします。

横倉稔明さん：つかの間の涼しさです。残暑に気をつけて下さい。鈴木国男さん、櫻井高志さん

大高司郎さん：菊池会員、櫻井会員のイニシエーションスピーチを楽しみにしていました。頑張ってください。

石君平さん：菊池さん、櫻井さん卓話楽しみにしています。

福田文乃さん：8月26日、日曜日。大河原幹事と第一回会長・幹事会に出席して来ました。暑さも少し遠のきました。でも、身体に気をつけて下さい。

田所和雄さん：菊池さん、櫻井会さんの卓話を楽しみにしています。

花園文熙さん：8月29日発行の会報開示、27日の落雷時事故で遅れました。ご迷惑をおかけしました。今日現在通信回復しておりません。

石川武信さん：菊池さん、櫻井さん、卓話楽しみです。

上田良三さん：此の数週間、非常に具合が悪かったが、やっと治った。熱中症と判明した。いやな病気だ。気力がまったくなくなる。みなさん気をつけて下さい!

小森勇一さん：菊池さん、櫻井さん、ごくろうさまです。

本日計 14,000円

累計 165,000円

【ロータリー財団】

本日計 26,560円

累計 463,760円

【ポリオプラス】

本日計 4,240円

累計 27,860円

【米山記念奨学会】

本日計 12,000円

累計 144,000円



米山奨学生の林鈴さん。

8月26日、北茨城市民夏まつりにて。